

読書感想文にチャレンジしよう！



「読書感想文」ってむずかしそう。どうやって書いたらいいのかな？

まずは、読む本を決めましょう。

あなたにとって「良い本」を選びます。「良い本」とは、思いっきり楽しめたり、自分を見つめ直したり、新しいことを教えられたり…自分の心を突き動かしてくれる本です。



本が決まったら、本を読んで自分がどこに感動したのか、なぜ感動したのかを考えましょう。

自分の生き方や経験と、本の世界とを照らし合わせて、思ったことや感じたこと、連想したことなどをメモします。そして、順番を入れ替えたり内容を補ったりして、どう書けば自分の心の動きにぴったりするか、それがうまく人に伝わるかを考えましょう。

書き終わったときには、それまでとはどこか少し違った自分になっていることに気づくはずですよ。



本を読んだ感動や本を読んで考えたことを、人に伝わるように十分に書き表すためには、ある程度の言葉の量が必要です。既定の字数をなるべくいっぱい使って、思いっきり読書の感動を表現してみましょう。



最後に、題名の付け方も重要です。

せっかく描いた読書感想文ですから、人が読んでみたくなるような題名を考えましょう。自分が一番感動したことや、一番言いたいことの中核となる言葉を考えて題名にするといいでしょう。



せっかくの長い夏休み。読書感想文にチャレンジしてみるよ！

以下のQRコードから、昨年度の入賞作品を読むことができます。

(ホーム>入賞者リスト>上位入賞者一覧)

さあ、キミも読書感想文を書いてみよう！

